

発議第3号

協議テーマに係る意見書の提出について（公共交通・都市開発委員会）

意見書を次のとおり提出するものとする。

令和6年1月20日提出

公共交通・都市開発委員会

委員長 渡邊 碧 彩

糸野 愛 紅

瀬古 紅 葉

田中 琳 子

谷口 璃 空

中野 晴 仁

村山 昇

意見書（公共交通・都市開発委員会）

当委員会の所管事項に関し、高校生の視点から、以下の項目について提案するものです。

記

1. 四日市市(公共交通機関)のバリアフリー化

足腰が不自由な方のためにホームドアやホームと電車間の隙間を無くす
ノンステップバスの普及

2. 公共交通機関におけるICカード環境の普及

交通費などをわかりやすくするため、また移動を少しでも楽にするためICカード
が普及していない公共交通機関にICカードを普及させるための予算補助の検討

3. 交通を快適にするような工夫

本数などを見直しそれに加えて待合所などを充実させる(雨天時等にバス停など
で屋根がないと辛い) 通勤ラッシュ時における配置座席数の見直し

4. 近鉄四日市駅とJR四日市駅間を簡単に移動できるように

自動運転バスを運行 市民及び通勤・通学者は無料で移動を
国道一号線横断の工夫(橋・地下道路など)

5. 四日市市西部において、四日市市を南北に移動できるような方法を

具体例として、暁学園前から高花平間のバス路線作成

6. JR四日市駅周辺を活発化させる

国際グルメストリートや大型商業施設の誘致及び四日市市のシンボルとなるような
建物の考案(東京タワーのような存在)

令和6年1月20日

四日市市議会高校生議会